

重要なお知らせ

エアコンプレッサからのエアに含まれる油分による パッキン類の劣化防止についてお願い

日本トレクス株式会社

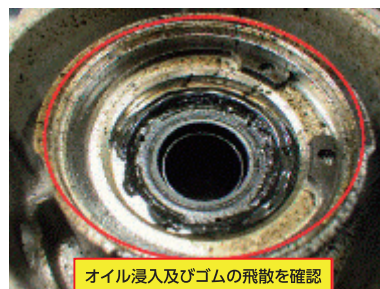
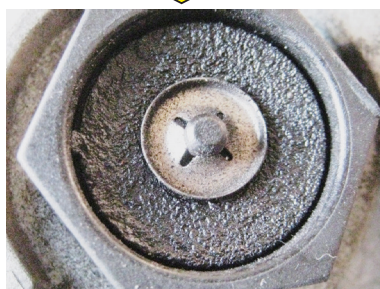
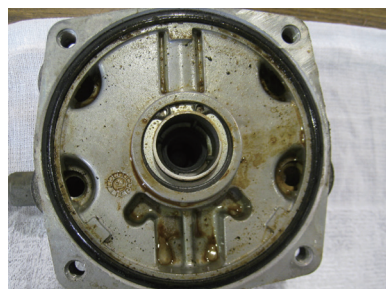
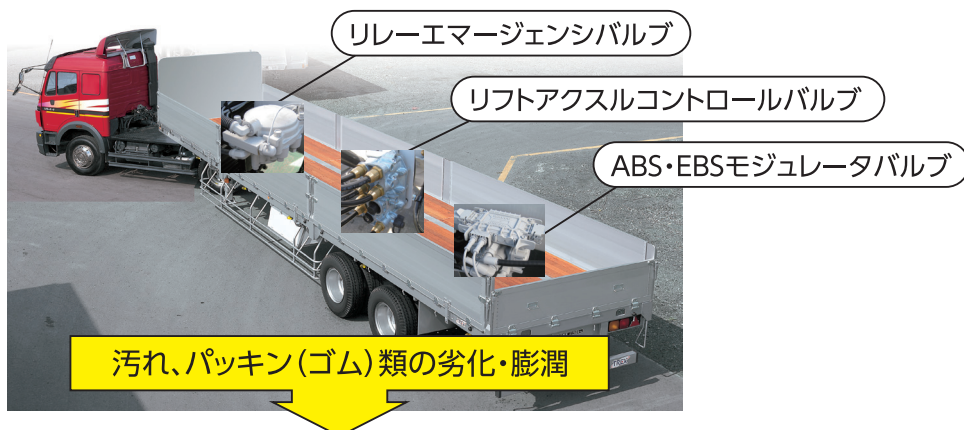
トラクタのエアコンプレッサからの圧縮空気中の油分*により、トレーラのABS・EBSモジュレータや、リレーエマージェンシバルブなどのエア関連部品のパッキン類が劣化し、エア漏れを発生するおそれがあります。

(*:オイル上がりの酸化劣化物質)

パッキン類の劣化防止のため、トラクタへの「オイルセパレータ」やオイルミスト捕獲機能つき「エアドライヤ」装着と、機能維持のための定期点検をお願いします。

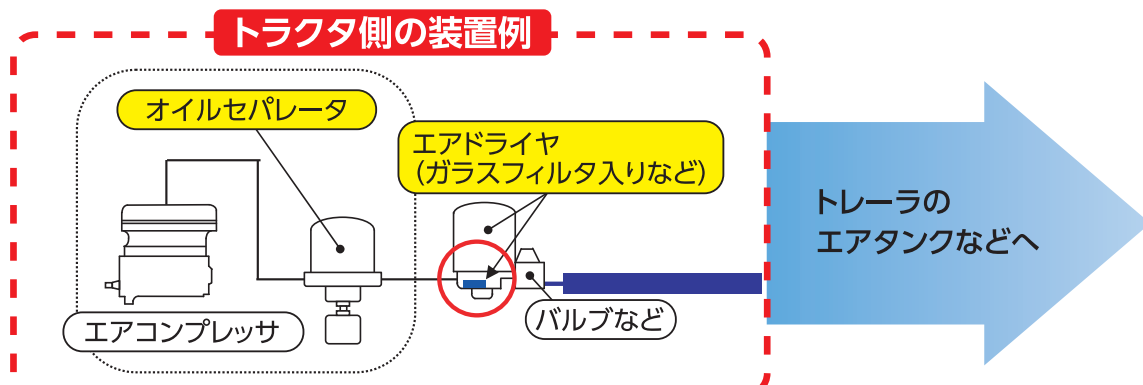
オイル上がり物質により影響を受ける部品の例

トレーラの制動装置はトラクタからのエアを利用して動作する部品が多く使用されています。このエアに含まれる油分により、パッキン（ゴム）類が早期に劣化し、エア漏れを発生しやすくなります。



パッキン類の劣化対策

エアコンプレッサからのオイル上がり物質を低減するためには、トラクタ側に図のような装置が有効です。また、これらの装置の適切なメンテナンスを定期的に行うようお願いいたします。



国土交通省ホームページ：「リコール・改善対策の届出」（平成26年7月24日）より抜粋、修正・加筆